

事業内容

ダンボールが「笑顔」と「好奇心」と「繋がり」を創り出す

■ダンボールパーク事業

ダンボールを使った、イベントやワークショップを通じて、子どもたちに「伝える・育てる」というコミュニケーションが生まれる空間を作ります。

そこで生まれたアイデアを柔軟に形にし、商品化を通じて、新たに人と人が繋がっていくような、物語が生まれる企画を創ります。



PR

矢野紙器株式会社は、障がいのある方と共に、一環生産や決め細やかなものづくりができる現場作りを目指し、常に新しい分野へのチャレンジを行ってきました。今後は、「遊ぶ」「学ぶ」「繋がる」を軸足に置き、地域社会が元気になるような取り組みや商品開発を行っていきます。

NEEDS

- 地産地消を掲げる取り組みにおいて、子どもたちが集まるようなイベント検討されている方。
- 保育園、幼稚園でのお祭りを盛り上げたい方
- 企業のPRイベントで集客の目玉になるようなコンテンツをお探しの方